

高浜寛

蝶のみちゆき

Cho-no-Michiyuki
Kan Takahama



絶賛!!
巨匠たちが
世界の

谷ロジロー (フランス芸術文化勲章 受章作家)

今、最も読まれるべき漫画がここにある。気負いのない絵と語りのうまさ際立つ—心が揺れる。高浜寛の物語表現は描く度に高まってゆく。

ブノワ・ペータース & フランソワ・スクイテン (アングレーム国際漫画祭 最優秀作品賞受賞 『闇の国々』 著者)

私たちは初期作品からずっと高浜寛の繊細な仕事に注目してきたが、彼女は本作『蝶のみちゆき』により世界的コミック作家の最高峰へ至る新境地を切り拓いたようだ。

日本三大遊廓のひとつ長崎丸山—— 絶世の花魁と重い病を抱えた一人の男が 紡ぎ出す“切なすぎる”愛の物語。

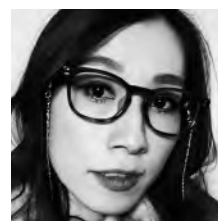
舞台は1865年、長崎丸山——鎖国下の日本にありながら例外的に外国との交流が盛んで、異国の言葉と三味線の音色が混じり合う美しい町だ。人気太夫・**几帳**（きちょう）は、二十歳の時に身請けされ一度は嫁ぐも、“ある切実な理由”から離縁し廓に戻った過去を持つ。別れた夫の息子・**健蔵**は彼女への憎しみを募らせつつ、長じて医学生となるが……

几帳お付きの禿（かむろ）**たま**、姉女郎の**玉菊**、医学伝習所の教頭を務めるオランダ人医師**アントニウス・ボードウィン**など、様々な人物たちの**運命が交錯**しながら、物語は身を切るように**切なく、そして美しいクライマックス**へ向かっていく。

フランス芸術文化勲章受章作家の**谷口ジロー**と、バンド・デシネの歴史的大著『闇の国々』シリーズ著者**ブノワ・ペーターズ&フランソワ・スクイテン**という日仏両国の**世界的巨匠**がこぞって絶賛する本作。「月刊 コミック乱」での連載当時から、国内の漫画家はもちろん海外のバンド・デシネ作家、映像作家、ミュージシャンなど、ジャンルや国籍を問わず多くのアーティストたちからも**熱い注目を集めてきた傑作**。

■発売日：1月30日（金）
■定価：1000円（本体926円）
■判型：A5判
■雑誌コード：50450-13
■ISBNコード：978-4-8458-4150-9

【本件に関するお問い合わせ】
(株)リイド社『コミック乱』編集部 中川敦
TEL03-5373-7035/FAX03-5373-7020
メール nakagawa@leed.co.jp



高浜 寛（たかはま・かん）

熊本県天草生まれ。筑波大学芸術専門学群卒。著書に『イエローボックス』『まり子パラード』（フレデリック・ボワレとの共著）『泡日』『風渡りー及びその他の短篇』『トゥー・エスプレッソ』『SAD GIRL』（未邦訳）『四谷区花園町』など。『イエローボックス』でアメリカ『The Comics Journal』誌「2004年ベスト・オブ・ショートストーリー」を受賞。海外での評価も高く、著作の多くがフランス語訳されている他、各国の著名なバンド・デシネ作家らと共に高級ブランド「カルティエ」の商品ブックレットにも作品を寄せている。愛猫の名前は「しらたま」。

